

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成23年2月4日
【四半期会計期間】	第129期第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）
【会社名】	株式会社中央倉庫
【英訳名】	Chuo Warehouse Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 湯浅 康平
【本店の所在の場所】	京都市下京区朱雀内畑町41番地
【電話番号】	(075) 313-6151 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 佐藤 廣次
【最寄りの連絡場所】	京都市下京区朱雀内畑町41番地
【電話番号】	(075) 313-6151 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 佐藤 廣次
【縦覧に供する場所】	株式会社中央倉庫大阪支店 (大阪府茨木市沢良宜西2丁目15番6号) 株式会社中央倉庫東京支店 (東京都江東区枝川3丁目1番11号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜1丁目8番16号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年2月13日に提出いたしました第129期第3四半期（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）の四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

- 1 生産、受注及び販売の状況
(2) 事業の種類別セグメント毎の主要業務の取扱高等

- 3 財政状態及び経営成績の分析
(1) 業績の状況

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部 企業情報

第2 事業の状況

- 1 生産、受注及び販売の状況
(2) 事業の種類別セグメント毎の主要業務の取扱高等

(訂正前)

事業の種類別セグメント	当第3四半期連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)	
倉庫業	保管残高 (数量・月末平均)	211千トン
	入庫高	367千トン
	出庫高	352千トン
	貨物回転率 (数量・月末平均)	56.7%
運送業	運送取扱高	436千トン
国際貨物取扱業	輸出入取扱高	93千トン
	梱包取扱高	24千m ³

(訂正後)

事業の種類別セグメント	当第3四半期連結会計期間 (平成20年10月1日～平成20年12月31日)	
倉庫業	保管残高 (数量・月末平均)	211千トン
	入庫高	367千トン
	出庫高	352千トン
	貨物回転率 (数量・月末平均)	56.7%
運送業	運送取扱高	436千トン
国際貨物取扱業	輸出入取扱高	80千トン
	梱包取扱高	24千m ³

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態及び経営成績の分析

(1)業績の状況

(訂正前)

③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、梱包業の取扱数量は前年同期に比し減少し、通関業の取扱数量は輸出貨物は減少したものの輸入貨物は増加し、全体では増加しました。

(訂正後)

③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、梱包業の取扱数量は前年同期に比し減少し、通関業の取扱数量は輸出貨物は減少したものの輸入貨物は増加し、全体では微減となりました。